

VERTEX Information

施工事例集

～小規模橋梁 橋梁床版下面の補修事例～

ASモルタル工法



施工前

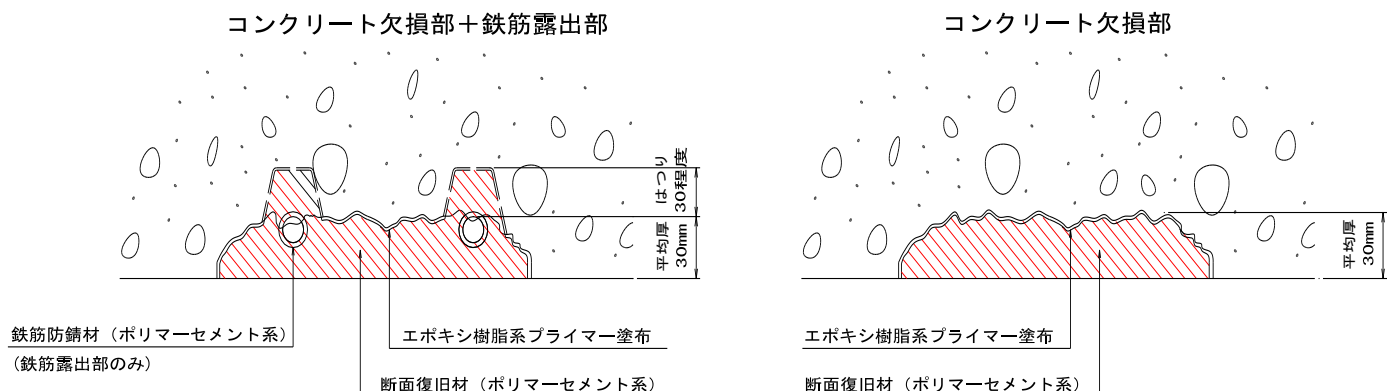


施工完了

対象構造物	小規模橋梁	劣化・変状	鉄筋露出・断面欠損・浮き・ひび割れ
目的	構造物補修対策	施工時期	平成29年04月
採用工法	ASモルタル工法	工法仕様	ポリマーセメントモルタル:t=30mm
施工数量	断面修復:A=9.23㎡		
採用理由	<p>橋梁における、鉄筋の腐食や凍害、ASRにより欠損したコンクリートの修復、劣化因子である二酸化炭素、塩化物イオン等の浸入抑制、豆板等により遮断性能が著しく低下したコンクリート性能回復を目的とし、断面修復工法(ポリマーセメントモルタル)が採用された。</p> <p>① 既存構造物との一体化(接着性)に優れる ② 劣化因子の遮断性に優れ、部分的補修による構造物の要求性能回復(長寿命化) ③ プレミックスタイプでかつ厚塗りが可能なため、作業性が良く工期短縮が可能</p>		
断面図等			

【標準施工要領図】

断面修復工要領図



注) はつり厚は30mm程度としているが、鉄筋を露出させるにははつり厚が足りない場合は、鉄筋を露出できる深さまではつりを行うこと。

施工手順

①



調査工(断面修復工)

②



カッター工(断面修復工)

③



研り工(断面修復工)

④



研り工(断面修復工)

⑤



防錆剤塗布工(断面修復工)

⑥



プライマー塗布工(断面修復工)

⑦



断面修復材塗布工(断面修復工)

⑧



断面修復材塗布工(断面修復工)

